

## 特別寄稿

水の安全保障戦略機構が12月8日(木)に開いた第6回基本戦略委員会で、中小規模水道の危機的状況を「ベイロット不在の飛行機」との表現で、警鐘を鳴らした石狩市の清野馨建設水道部参事。当日の発言内容は中小事業体の若手による現場実態を踏まえた状況分析、国・学識者への提言・要望として反響を得た。破綻のシナリオを回避するため、どんな打開策があるのか、提言していただいた。

A black and white portrait of a man with dark hair and glasses, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt and a patterned tie. He is looking slightly to his right. The background is plain and light-colored.



## 破綻のシナリオ回避

押啓 中小都市の「首長」の壁を抜く

はじめて  
はるか古の時代から、水道は人々の生活に密接に関わる重要なインフラストラクチャでした。しかし、現代では、その役割がますます複雑化・多様化する一方で、資源の枯渇や環境問題による影響も深刻化しています。この連載では、地域社会における水道の現状と課題、そしてその解決策について、専門家の視点から解説していきます。

はるか古の時代から、水道は人々の生活に密接に関わる重要なインフラストラクチャでした。しかし、現代では、その役割がますます複雑化・多様化する一方で、資源の枯渇や環境問題による影響も深刻化しています。この連載では、地域社会における水道の現状と課題、そしてその解決策について、専門家の視点から解説していきます。

三つの決断  
言うまでもなく水道は、  
重要な都市基盤の一  
部であり、これが整備さ  
れたらこそ都市として成  
立っている。わが国では、  
田原の早川上水が最初の  
水道といわれておる400  
年ほどの歴史を有するが、  
程度のことは事前に  
リオを歩む事業者が出現し、  
始める。このことを回避させるため、首長の皆  
さんは次の三つの決断を下していただきたいのである。  
では、爆発的に破綻のシナリオを歩む事業者が出現して、  
三つの決断がなすべきである。

他策なからしを信じじが  
ら嘘つかねばならないこ  
ともあるが、本件について  
はその逃げ道を自らの意志  
で閉ざさねばならない。無  
礼な物言いであるが、自ら  
が地獄を貰うとも、住民  
を天国へ導くことをもって  
果ての覚悟を、いきじで  
抱いてほしるのである。  
ただし安心していただき  
たい。500年昔のイタリ  
ー科をめにしたるが、  
これがも話し合ひが美ら  
に支持するか、次の選挙時  
に判断してもらうのがル  
ルである。もちろんその際  
は、そのことを冷静に判断  
してもらうため、それまで  
の対立の過程を透明化し、  
対立の理由がよく分かるよ  
うにするという議論の構造化  
化に努めておかなねばならぬ  
事となる。

技術サービス産業である。しかし、団塊世代職員の大  
量退職と職員採用の抑制か  
ら現場では、技術職員が少  
なくなるだけではなく、セ  
ネラリスト育成のためな  
く人事サイクルが短く、技  
術が継承されずにスペシャ  
リストが育っていない。  
これまで何とかなってき  
たのは、数少ない技術職員  
の経験と勘定として度胸だけ  
をもつた人材である。それ  
の循環によって、技術職員  
の数は増えてきた。しかし、  
このままでは、技術職員が少  
くなるだけではなく、セ  
ネラリスト育成のためな  
く人事サイクルが短く、技  
術が継承されずにスペシャ  
リストが育っていない。  
これまで何とかなってき  
たのは、数少ない技術職員  
の経験と勘定として度胸だけ  
をもつた人材である。それ  
の循環によって、技術職員  
の数は増えてきた。しかし、

のいいからもおわかり  
ように、水道システムの  
機能を継続させることば  
に施設を整備することよ  
も格段に難しいのであ  
る。

ア入だつた二ヶ月・マギ  
ヤエッリも書いてるよ  
うに、大衆は問題点を眞實  
的に示されたならば正しい  
判断を下す。  
必要なのは何か。それは、  
わかりやすい言葉をもつ  
て、町内会を一つひとつ水  
道職員とともにまわること  
なのである。その上で議  
論の議論は、そのまちの  
政治的実力そのものが問わ  
れるべきである。  
これがも首長の皆さま  
にお願いしておきたいの  
は、住民の支持を得たいが  
ために短兵急に事を運んだ  
り、大衆迎合や大衆扇動に  
走らないでいただきたいの  
である。まさに水道料金値  
上げの議論は、そのまちの  
図るとは、水道ビジョンを  
策定アセットマネジメント

うない。  
このことからもおわかり  
のように、水道システムの  
機能を継続させることは、  
単に施設を整備することより  
よりも段階に難しいのであ  
る。

乗せるため、速やかに優秀な人材を多く水道部局へ配置すべきである。そしてスマレジヤリストを育成するため、技術職員の人事サイクルを10年程度に見直すことを提案しておきたい。

(八〇)